

粉体技術、経験を礎に次の50年

アイリッヒ、研究拠点開所式



日本アイリッヒ（名古屋瑞穂区、内藤雅元社長）は、同市瑞穂区に新設した粉体技術の研究開発拠点「アイリッヒ・イノベーションセンター・ジャパン（EICJ）」に向けて挑戦と成長を続けていく」と決意を語った（写真）。

EICJは粉体技術に関する最先端の技術開発、試験が可能な研究施設。電池材料や医薬品、食品原料など多様な領域を対象に、主力のミキサーなどを用いて試験、分析ができるラボ環境を整備。原料サンプルの展示コーナーやネットワーキングスペースも設けた。

同社はドイツの産業用ミキサー、粉砕機メーカーのマシーネンファブリック・グスタフ・アイリッヒの日本法人。開所式にはドイツからステファーン・アイリッヒ社長らも出席した。（名古屋）